

2年 ビジュアルデザイン科 イラストレーション・絵本専攻

ファッションイラストレーション

担当教員 平沢けいこ

受講アトリエ 【702】 修得単位：2単位

2022/09/26(月)- 2022/10/14(金)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

テーマに沿ったイラストを制作。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月26日	月		ベーシックイラスト	○	オリエンテーション/課題の出題	課題の説明
2	9月27日	火		自主制作		自主制作	
3	9月28日	水		自主制作	○	制作過程チェック	1人ずつカウンセリング
4	9月29日	木		製本実習		自主制作	
5	9月30日	金		イラスト個性と表現		海外講座	
6	10月1日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
7	10月2日	日					
8	10月3日	月		自主制作		デザインとアート	
9	10月4日	火		イラスト個性と技法	○	講評会/課題の出題	プレゼンテーショ
10	10月5日	水		イラストコミック		自主制作	
11	10月6日	木		製本実習		自主制作	
12	10月7日	金		自主制作		海外講座	
13	10月8日	土		合同講評会			
14	10月9日	日					
15	10月10日	月		スポーツの日			
16	10月11日	火		イラスト個性と技法	○	制作過程チェック	1人ずつカウンセリング
17	10月12日	水		イラストコミック		自主制作	
18	10月13日	木		製本実習		自主制作	
19	10月14日	金	○	講評会		絵本イラストワーク	プレゼンテーション

学習目標

与えられたテーマの中で自分の世界を表現しつつも自己満足に終わらず、他者にも伝わるイラスト表現を考える。

予習・準備物

アイデアやラフを描くための筆記用具、提出イラスト用（A4以上）の用紙、各自の描画材料、イラストを描く上での参考資料

注意事項

評価方法

提出課題による採点

製本実習

担当教員 山口茉莉

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2022/09/01(木)- 2022/10/13(木)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

本の造り、紙の持つ性質を学び、実際に製本する過程を通して「本」そのものの価値を考えます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月1日	木	○	概要説明/ (ノート作成)		実技カリキュラム	
2	9月8日	木	○	上製本制作 (本文を綴る)		実技カリキュラム	
3	9月15日	木	○	上製本制作 (布の裏打ち)		実技カリキュラム	
4	9月22日	木	○	上製本制作 (表紙を作る、他)		実技カリキュラム	
5	9月29日	木	○	上製本制作 (仕上げ)		実技カリキュラム	
6	10月6日	木	○	簡易製本 (綴じる)		実技カリキュラム	
7	10月13日	木	○	簡易製本 (仕上げ) / 講評会		実技カリキュラム	

学習目標

簡易なノート制作と、自分だけの上製本を制作します。本の構造を知りながら、紙の特性や道具の使い方の理解を深めつつ、各自のポートフォリオや絵本制作に生かしていくことができる基礎を築くことを目指します。

予習・準備物

学生が用意するもの：筆記具（シャーペン）は必須です。また、「目打ち」を持っていたら持参して下さい。表紙に使用する布（布については授業内で説明します）日常の中で見る本のデザインに注目してみてください。

注意事項

製本はmm単位の計算や、細かい作業の多い授業です。遅れを取ると次週に影響するので遅刻・欠席のない様に努めてください。

評価方法

提出課題による採点

課題作品70% 制作態度・積極性30%

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

実践イラストレーション

担当教員 信濃八太郎

受講アトリエ【702】 修得単位：1単位

2022/06/21(火)- 2022/09/21(水)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

実際にある雑誌などの媒体に掲載するイラストを想定して作品を制作。クライアントによる作風の注文や表現方法、雑誌掲載の上のお約束事など様々な状況に対応できるスキルを磨く。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月21日	火	○	オリエンテーション、自己紹介		メディアブランディング基礎	自己紹介課題発表
2	6月22日	水		色彩論		自主制作	
3	6月28日	火		自主制作		メディアブランディング基礎	
4	6月29日	水		色彩論	○	指導チェック	
5	7月5日	火		自主制作		メディアブランディング基礎	
6	7月6日	水		色彩論	○	指導チェック	
7	7月12日	火		自主制作		メディアブランディング基礎	
8	7月13日	水		色彩論	○	指導チェック	
9	9月6日	火		自主制作		メディアブランディング基礎	
10	9月7日	水		色彩論	○	指導チェック	
11	9月13日	火		自主制作		メディアブランディング基礎	
12	9月14日	水		色彩論	○	指導チェック	
13	9月20日	火		自主制作		メディアブランディング基礎	
14	9月21日	水		色彩論	○	講評会	

学習目標

イラストレーターとしての表現の幅を広げるためには体験、実験を軸とした技法を「創造」する必要がある。それを仕事の現場を想定した課題の中から学ぶ。

予習・準備物

基本的には筆記用具（メモ、ノート）。使い慣れた画材。

注意事項

評価方法

授業態度、課題への取り組みかた、及び提出課題による採点

イラストレーション表現基礎

担当教員 山崎杉夫

受講アトリエ [702] 修得単位：1単位

2022/06/23(木)- 2022/09/22(木)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

「パブロ・ピカソ」は誰もが知っている有名な画家です。ネットで検索したり、本屋で探せば様々な情報や画集、伝記本など数限りない資料が手に入るはずですが、年代ごとに全然違う作風があり、友人や恋人もたくさんいてとてもドラマチックな人生を送った人です。いろいろな側面があるのでピカソと言う素材を見て、調べ課題に向き合って取り組んでください。イラストレーターとは、お題を出されて、それをビジュアル表現を使って解決していく仕事です。今回のお題は「ピカソ」です。どの部分を切り取って、そこにみなさんの個性を反映して自分のイラストレーションに仕上げてください。この授業を通して、イラストレーションとはどういうものなのかを理解して今後につながる基礎を身につけてください。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月23日	木		制作	○	○△□だけでピカソ作品を作る(1)	
2	6月30日	木		制作	○	○△□だけでピカソ作品を作る(2)	
3	7月7日	木		制作	○	○△□だけでピカソ作品を作る(3)	発表と講評(16時～)
4	7月14日	木		制作	○	ピカソのいる風景を描く(1)	
5	9月1日	木		製本実習	○	ピカソのいる風景を描く(2)	
6	9月8日	木		製本実習	○	ピカソのいる風景を描く(3)	発表と講評(16時～)
7	9月15日	木		製本実習	○	ピカソのグッズをデザインする(後半)	
8	9月22日	木		製本実習	○	ピカソのグッズをデザインする(後半)	発表と講評(16時～)

学習目標

「アートとイラストレーションの違いとはなんだろう？」そんな基本的なところから始めて、実技を通してイラストレーションへの理解と興味を深めていきます。ピカソと言う誰でも知っている人物と侶品をテーマにしてイラストレーションに仕上げていきます。

予習・準備物

画家パブロ・ピカソの絵や人物像、その生涯について調べ、興味のある部分を見つけてください。

注意事項

誰でも知ってる画家というテーマに対して、自分なりの着眼点で制作に結びつけることを期待します。画集や伝記を読んだり、街を歩いたりして自分が興味を持って人に伝えたいものを見つけてください。

評価方法

テーマの捉え方、伝えるための工夫、制作に対する姿勢も考慮します。

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

ベーシックイラストレーションB

担当教員 都築 潤

受講アトリエ【702】 修得単位：1単位

2022/06/13(月)- 2022/09/26(月)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

イラストレーティング、既存のメディアへのイラストの実装

- 1：メディアやテーマの要求に応えるためのイラスト制作
- 2：イラストレーション、ビジュアルデザインについての考察

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月13日	月	○	課題1 ガイダンス/出題/ラフ考案		自主制作	
2	6月20日	月	○	表紙・見開き連動案+チェック		自主制作	
3	6月27日	月	○	表紙・見開き制作+チェック		自主制作	
4	7月4日	月	○	表紙・見開き制作		自主制作	
5	7月11日	月	○	講評会		自主制作	
6	9月5日	月	○	課題2 出題		自主制作	
7	9月12日	月	○	制作チェック		自主制作	
8	9月26日	月	○	発表		実技カリキュラム	

学習目標

イラストレーションと紙面デザインについて、基本的な予備演習を行います。

予習・準備物

メモ/筆記用具/描き慣れた画材(PC、タブレットも可)/完成データをPFDで回収、スライドし講評します。

注意事項

遅刻欠席はないようお願いします。

評価方法

成果物による採点、授業態度

2年 ビジュアルデザイン科

描写イラストレーションB

担当教員 須田浩介

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2022/06/17(金)- 2022/09/16(金)

13:30-16:30

授業内容

水張りした紙、アクリルガッシュ、筆を使用し用意したモチーフをカラーで描く、絵の具を使う時のルールを授業時に指示します。イラストレーションにおけるリアリティーと想像で描く事とモチーフを見て描く事の違いを考え学ぶ。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月17日	金		実技カリキュラム	○	オリエンテーション	水張り、次週までにモチーフのカラーージュを作成
2	6月24日	金		実技カリキュラム	○	カラーージュしたモチーフを絵の具で描く	
3	7月1日	金		実技カリキュラム	○	カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作①	
4	7月8日	金		実技カリキュラム	○	カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作②	
5	7月15日	金		実技カリキュラム	○	カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作③	
6	9月2日	金		実技カリキュラム	○	カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作④	
7	9月9日	金		実技カリキュラム	○	カラーージュしたモチーフを絵の具で描く 制作⑤	
8	9月16日	金		実技カリキュラム	○	講評会	

学習目標

モチーフをカラーージュで作ることで画面の構成や配色を考える、モチーフをよく見る事でその物の持つ色や質感などを捉え、アクリル絵の具を混色する事や、色を重ねる事で生の絵の具やデジタルでは生み出せない色を自らの手で作り対象の持つ色の再現度を高める事を目指します。

予習・準備物

B3木製パネル、シリウス四つ切り、筆洗、パレット、筆各自使いやすいもの、アクリルガッシュのパーマネントレッド、パーマネントイエロー、ウルトラマリンの3原色とホワイト、ブラックの5色は必ず用意してください、改めて初日に説明します。※リモート授業になった場合の支持体は水張りではなくB3サイズイラストボード(コットマン細目などの水彩紙)に変更

注意事項

遅刻欠席のない様にし期日までに作品を仕上げる。

評価方法

提出課題による採点

2年ビジュアルデザイン科

映像ワークショップ

担当教員 三田村光土里

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2022/04/16(土)- 2022/07/16(土)

13:30-16:30

授業内容

フォト・ストーリーをつくる

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	土		フランス語2		オリエンテーション	「フォトストーリーをつくる」 自分の好きな風景や被写体を見つけて学校周辺で写真を撮る。(スマホ可) 自分の写真集を作るつもりで、自由に撮る。友人をモデルにするのも可。
2	4月23日	土		フランス語2		自主制作	先週の撮影の続き。画像をセレクトし、テーマを決めて、タイトルをつける。
3	5月7日	土		フランス語2		自主制作	できた作品を振り分けられたグループに分かれて鑑賞し合う。
4	5月14日	土		フランス語2	○	制作指導	レクチャー
5	5月21日	土		フランス語2	○	制作指導	レクチャー・ブレスト
6	5月28日	土		フランス語2		自主制作	グループミーティング
7	6月4日	土		フランス語2	○	制作指導	制作
8	6月18日	土		フランス語2	○	制作指導	制作
9	6月25日	土		フランス語2	○	制作指導	制作
10	7月2日	土		フランス語2	○	制作指導	編集
11	7月16日	土		フランス語2	○	講評	

学習目標

現代社会のクリエイティブ環境の中には、ますますアートの感性や発想を求められる機会が増えてきています。それらは目指す共通の理念がアートとデザイン共に人に「感動」を与える事を目標にしているからに他なりません。そういった時代の流れを受けて様々なアートの分野より活躍している講師からリアルタイムな現場の情報と方法論を学び、クリエイティブな発想の「入口」、「きっかけ」になる講座をめざします。

予習・準備物

授業内で指示。デジタルカメラ (スマホ搭載機能でも可)

注意事項

グループ学習なので、出席とメンバーとのコミュニケーションに心がける。

評価方法

提出物・授業態度で総合的に判断

2年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

フランス語II

担当教員 内田雅樹

受講アトリエ【501】 修得単位：2単位

2022/04/16(土)-2023/02/18(土)

9：20-10：50

授業内容

前期は主に、ステップアップした一年次の延長として展開し、テキストの問題練習なども利用しながら表現の拡充と定着を図ります。後期は、観光など現地で体験する観点を切り口としながら、シチュエーション別の対応力を養います。また、個人の関心に任せたフランス旅行の機会を想定して、自ら情報を収集して簡単なしおりを制作してもらい、フランスをより身近に体験する時間を設けます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
2	4月23日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
3	5月7日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
4	5月14日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
5	5月21日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
6	5月28日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
7	6月4日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
8	6月11日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
9	6月18日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
10	6月25日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
11	7月2日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
12	7月9日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
13	7月16日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
14	9月3日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
15	9月10日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
16	9月17日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
17	10月1日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
18	10月15日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
19	10月22日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
20	10月29日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
21	11月5日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
22	11月12日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
23	11月19日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
24	11月26日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
25	12月3日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
26	1月14日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
27	1月21日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
28	2月4日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
29	2月10日	金	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
30	2月18日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	

学習目標

フランス語Ⅰの修了者を対象とします。一年次のコミュニケーション力にさらに磨きをかけながら、会話・文法の両面でより幅広い表現力と知識の習得を目指します。また、「話す」「聞く」ことがより安定するように、「読む」「書く」側面も少しずつ意識してフランス語を総合的に身につけていきます。

予習・準備物

フランス語Ⅰで学んだ内容を常に参照できるように、使用してきたノートとテキストが常時必要になります。

注意事項

初回到詳しいガイダンスを行いますので必ず出席して下さい。

評価方法

出席が重視され、教場での平常点が主な評価となります。また、前期・後期のまとめの回の出席が単位取得の絶対条件になります。

2年 ビジュアルデザイン科

描写イラストレーションA

担当教員 関根秀星

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2022/04/15(金)- 2022/06/10(金)

13:30-16:30

授業内容

鉛筆を用いてモチーフを描く。最終課題では画面構成や見せ方も意識し、作品としての高い完成度をを目指す。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	金		実技カリキュラム	○	オリエンテーション	
2	4月22日	金		実技カリキュラム	○	人体デッサン	
3	5月13日	金		実技カリキュラム	○	人体デッサン	
4	5月20日	金		実技カリキュラム	○	講評会	
5	5月27日	金		実技カリキュラム	○	構成デッサン	
6	6月3日	金		実技カリキュラム	○	構成デッサン	
7	6月10日	金		実技カリキュラム	○	講評会	

学習目標

モノの本質的、外見的な観察力を養い、正しいプロポーションで描く。インプットからアウトプットへ、表現における一連の作業の大切さ、方法を学ぶ。講評により、自作品を客観的に見る力をつける。

予習・準備物

・デッサン用具一式 ・これまでの課題制作物、自主制作作品 ・各課題において、各自準備物を別途指示

注意事項

評価方法

制作態度、提出課題による採点

イラストレーション個性と表現

担当教員 飯田 淳

受講アトリエ [702] 修得単位：2単位

2022/04/15(金)- 2022/09/30(金)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

自分の個性に気づき、それを表現力に繋げ、オリジナリティーある作品を制作する。色々な材料や道具と出会い技法も発見する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	金	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	
2	4月22日	金	○	制作		実技カリキュラム	
3	5月20日	金	○	制作		実技カリキュラム	
4	5月27日	金	○	制作		実技カリキュラム	
5	6月3日	金	○	制作		実技カリキュラム	
6	6月10日	金	○	制作		実技カリキュラム	
7	6月17日	金	○	制作		実技カリキュラム	
8	6月24日	金	○	制作		実技カリキュラム	
9	7月1日	金	○	制作		実技カリキュラム	
10	7月8日	金	○	制作		実技カリキュラム	
11	7月15日	金	○	制作		実技カリキュラム	
12	9月2日	金	○	制作		実技カリキュラム	
13	9月3日	土		フランス語		自主制作	
14	9月9日	金	○	制作		実技カリキュラム	
15	9月10日	土		フランス語		自主制作	
16	9月16日	金	○	制作		実技カリキュラム	
17	9月30日	金	○	講習会		実技カリキュラム	

学習目標

週1回の実技指導を通じて、各自の魅力に気付いていくために課題を制作する。アイデアと完成度のバランスも考える。

予習・準備物

作品制作に必要な資料や画材は各自考えて準備すること。

注意事項

出来る限り、授業時間内に制作し完成させること。

評価方法

提出課題と授業態度で評価する。

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

エディトリアルイラストレーション基礎

担当教員 　　いとう 瞳

受講アトリエ [702] 修得単位：1単位

2022/04/14(木)- 2022/06/16(木)

9：20-10：50/11：00-12：30/13：30-16：30

授業内容

講評と課題を元に本の挿絵や装画の表現方法を学習します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月14日	木	○	オリエンテーション/課題説明		自主制作	
2	4月21日	木		自主制作	○	講評会/課題説明	
3	5月19日	木		自主制作	○	ラフチェック・制作	
4	5月26日	木		自主制作	○	講評会/課題説明	
5	6月2日	木		自主制作	○	ラフチェック・制作	
6	6月9日	木		自主制作	○	制作（進行チェック）	
7	6月16日	木		自主制作	○	講評会	

学習目標

自らの作品の中のオリジナリティを見つけ、その部分をどう課題に生かすかその方法を探る。またイラストレーターという仕事の上で自らの作品を客観的に見ることを意識する。

予習・準備物

オリジナル作品の制作。街の中で目にとまるビジュアル(広告・書籍など..)に興味を持つ。

注意事項

期間内に作品制作をし、途中で挫折しないこと。気になること、疑問点などは質問し、遅刻、欠席の無いように。

評価方法

課題作品と制作態度の総合的な評価

2年 ビジュアルデザイン科

色彩論

担当教員 岩崎沙織

受講アトリエ 【502】 修得単位：1単位

2022/04/13(水)- 2022/09/21(水)

11:00-12:30

授業内容

デザインにおける色の役割、色彩の基礎知識、UC（色のユニバーサルデザイン）、色彩心理、色彩調和の講義・課題制作。色の効果を活用した作品の制作・発表 ※AFT色彩検定3級・UC級対応。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	水	○	オリエンテーション・自己紹介		実技カリキュラム	
2	4月20日	水	○	デザインにおける色の役割・色彩基礎		実技カリキュラム	
3	5月18日	水	○	課題制作①		実技カリキュラム	
4	5月25日	水	○	UC（色のユニバーサルデザイン）		実技カリキュラム	
5	6月1日	水	○	課題制作②		実技カリキュラム	
6	6月8日	水	○	色彩心理		実技カリキュラム	
7	6月15日	水	○	課題制作③		実技カリキュラム	
8	6月22日	水	○	色彩調和		実技カリキュラム	
9	6月29日	水	○	課題制作④		実技カリキュラム	
10	7月6日	水	○	作品制作①		実技カリキュラム	
11	7月13日	水	○	作品制作①		実技カリキュラム	
12	9月7日	水	○	作品制作②		実技カリキュラム	
13	9月14日	水	○	作品制作②		実技カリキュラム	
14	9月21日	水	○	作品発表		実技カリキュラム	

学習目標

カラーコーディネートやUC（色のユニバーサルデザイン）など、実践的な色の知識・テクニック習得を目指します。配色ルールや色彩イメージを活用した作品制作を行い、色で表現する力と色を伝える力を身につけます。

予習・準備物

カラーカード（新配色カード199a）、はさみ、のり、雑誌（オリエンテーションで説明）、ほか課題制作に必要なもの。

注意事項

課題の目的を理解し、主体的に取り組みましょう。授業内容は前後したり変更する場合があります。課題制作や作品制作の時間に色彩検定の質問・相談を承ります。

評価方法

提出課題・授業態度で採点。（課題は期限内に提出することを重視します）

2年 ビジュアルデザイン科

メディアブランディング基礎A

担当教員 高林直俊

受講アトリエ [401、502] 修得単位：1単位

2022/04/12(火)- 2022/06/07(火)

13:30-16:30

授業内容

各メディアの特性や相互関係などを把握し、クライアントワークに取り掛かる前のベースを学びます。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	火		実技カリキュラム	○	オリエンテーション (課題発表)	
2	4月19日	火		実技カリキュラム	○	課題曲発表 & 実演	
3	4月26日	火		実技カリキュラム	○	ラフアイデア チェック	
4	5月10日	火		実技カリキュラム	○	制作進行 & 進行チェック	
5	5月17日	火		実技カリキュラム	○	制作進行 & 進行チェック	
6	5月24日	火		実技カリキュラム	○	制作進行 & 進行チェック	
7	5月31日	火		実技カリキュラム	○	制作進行 & 進行チェック	
8	6月7日	火		実技カリキュラム	○	プレゼンテーション&講評	

学習目標

各メディアの特徴・特性を理解します。また実践的なクライアントワークを通して、自分のスキルや現状の立ち位置を把握します。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

予習・準備物

毎授業USBメモリは必須となります。

注意事項

制作態度も評価対象になってきますので、しっかりと参加していただければと思います。毎回の授業初めと終わりは502で行います。その後、作業に関しましては401に移動しても構いません。

評価方法

課題作品 70% プレゼン 30%

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

デジタルイラストレーション

担当教員 花島百合

受講アトリエ【401、702】 修得単位：1単位

2022/04/12(火)- 2022/06/15(水)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

イラストレーター、フォトショップを使ったイラストレーションの制作。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	火	○	オリエンテーション		メディア基礎	
2	4月13日	水		色彩論2		自主制作	
3	4月19日	火		自主制作		メディア基礎	
4	4月20日	水		色彩論2	○	ラフ制作	
5	4月26日	火		自主制作		メディア基礎	
6	5月10日	火		自主制作		メディア基礎	
7	5月17日	火		自主制作		メディア基礎	
8	5月18日	水		色彩論2	○	ラフ途中チェック	
9	5月24日	火		自主制作		メディア基礎	
10	5月25日	水		色彩論2	○	制作	
11	5月31日	火		自主制作		メディア基礎	
12	6月1日	水		色彩論2	○	制作	
13	6月7日	火		自主制作		メディア基礎	
14	6月8日	水		色彩論2	○	制作	
15	6月14日	火		自主制作		メディア基礎	
16	6月15日	水		色彩論2	○	講評会	

学習目標

パソコンを使ってイラストを制作してもらいます。ソフトの長所や技術など、コンピューターを通しての作品作りを学びます。

予習・準備物

スケッチブック、クロッキー帳、筆記用具など、データ保存用のUSBメモリー。また、デジタルツールを持っていて、制作に使用したい人は持参してください。

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

ベーシックイラストレーションA

担当教員 福井真一

受講アトリエ【702】修得単位：1単位

2022/04/11(月)- 2022/06/06(月)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

形、色、構図など基本的な事柄をイラストレーションという観点からアプローチします。またイラストレーションに必要な時宜的課題を制作によって行い、それをプレゼンテーションします。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月11日	月	○	オリエンテーション		自主制作	
2	4月18日	月	○	制作指導		自主制作	
3	4月25日	月	○	制作指導		自主制作	
4	5月9日	月	○	制作指導		自主制作	
5	5月16日	月	○	制作指導		自主制作	
6	5月23日	月	○	制作指導		自主制作	
7	5月30日	月	○	制作指導		自主制作	
8	6月6日	月	○	講評		自主制作	

学習目標

イラストレーションについての考察。イラストレーションに必要な幾つかの基本的な練習を行います。

予習・準備物

アイデアスケッチに必要な下描き用紙（PMパッドB4サイズ）、水彩紙（ファブリアーノ、クラシコ5、細目、中目、八つ切り）、鉛筆（HB、B）、アクリル絵具、筆、その他自分に適した画材

注意事項

評価方法

提出課題による採点